

2025 年 7 月 2 日

岐阜大学病院で入院診療を受けられた患者さんへ

「気管カニューレの閉塞機転及び閉塞リスク因子に関する 既存情報を用いる研究」 への協力をお願い

耳鼻咽喉科・頭頸部外科では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2019 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日の間に、当院において、気管カニューレによる気道管理中、カニューレ閉塞が疑われた 18 歳以上の方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2028 年 3 月 31 日

研究目的・利用方法：

気管カニューレの主な閉塞要因であるカニューレ内の喀痰貯留に着目し、カニューレ内喀痰付着モデルを作製してカニューレ径や固定角度などの条件から、閉塞機転や閉塞リスクを検討します。さらに過去の当院のカニューレ閉塞事例を後ろ向きに検討し、実験結果から得られた閉塞リスクと実際の閉塞までの経過との相関を検討します。

研究に用いる試料・情報の項目：これらはすべて日常診療で実施された項目です。

年齢、性別

一般身体所見：血圧、体重、体温、P. S.

カニューレの状態：カニューレ径、加湿の程度、安静度

最終カニューレ交換時～カニューレ閉塞までの日数

研究に用いる試料・情報の利用を開始する予定日：

2025 年 7 月 4 日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

氏名：奥田 弘

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

電話番号：058-230-6279

氏名：奥田 弘

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp